

その5 生涯を健やかに過ごせる体制を整える

生涯を通して心身ともに健康でいきいきと暮らすことができるよう、健康診査、保健指導、健康相談、運動・食育による健康づくりなど、各種事業の充実を図ります。

第3の柱 ひとづくりへの挑戦 学都たつの輝きと歴史・文化が薫るまち

その1 豊かな人間性を育み、創造力あふれる子どもを育てる

定住促進施策の効果を受け、人口が増加する小宅地区において、小学校の増築事業を実施します。また、中学2、3年生を対象に英語検定の検定料の2分の1を補助する「がんばる児童・生徒応援事業」を実施するほか、子どもたちの情報活用能力を高めるとともに、コロナ禍における新たな学びを支える環境整備として、デジタル教科書・ドリルを導入します。



コロナ禍における環境整備として、デジタル教科書・ドリルを導入



引きつづき小中学校の新型コロナウイルスの感染症対策を推進

御津小学校と室津小学校との統合に伴い、通学における安全確保と負担軽減のため、通学バス等を導入するとともに、学校跡地の有効利用を検討し、地区の活力が維持できるまちづくりに取り組めます。新型コロナウイルス感染症の感染拡大を抑止するために必要な資材を配置し、児童生徒の安全な学習環境を確保するとともに、新たな日常に適合した少人数学習や放課後学習を実施することで、コロナ禍においても児童・生徒が教育を受ける権利を保障します。

その2 生涯を通して学び、スポーツに親しめるまちをつくる

公民館では、多様な地域団体と連携しながら、生涯にわたる自主的な学びや活動を積極的に支援し、地域コミュニティの活性化を図ります。

また、生涯学習の拠点として、安全安心に快適な環境で活動できるよう中央公民館改修工事の実施設計を行います。



講演会や町歩きなど多様な生涯学習を支援



図書館では、子ども読書ふれあい事業、移動図書館事業、電子図書館事業に加え、新たにマイナンバーカードへの図書貸出機能の付加や読書記録閲覧サービスなど多様なサービスを提供し、読書活動を支援します。

その3 歴史と文化を生かした個性的で魅力あるまちをつくる

重要伝統的建造物群保存地区等において、建造物の修理事業を推進し、歴史的な町並みを生かした魅力的なまちづくりに取り組み、個性あふれるまちづくりを推進します。



建造物の修理事業を行い、魅力あるまちづくりに取り組むとともに、個性豊かなまちづくりを推進

その4 互いの人権を尊重し、心豊かな社会をつくる

男女共同参画社会の実現を目指し、特に、女性が活躍できる環境づくりに努めます。

第4の柱 にぎわいづくりへの挑戦 新たな地域産業の創出と観光立市を目指す にぎわいのまち

その1 次世代へ伝え育む 農林業を活性化

農地の持続的な有効利用や効率的な農業経営を目指し、農地中間管理事業により農地の集積、集約化を推進するとともに、認定農業者や新規就農者など多様な担い手の育成、確保に努めます。



兵庫県と連携し、さまざまな就農支援を実施

その4 にぎわいのある商工業を推進

市内の雇用環境を充実させるため、企業立地奨励制度を活用し、企業誘致に努めます。また、コロナ禍で困難となった就職活動について、オンラインを活用した新たな就活スタイルを取り入れた「まるごと就職支援事業」を実施し、雇用の創出を図ります。



コロナ禍の中でも、地元での雇用の確保・拡大をめざし、バーチャル企業説明会を開催

また、小規模事業者の持続的な成長に必要な事業承継や事業継続

第5の柱 ふるやみづくりへの挑戦 市民や地域と協働し、地域力があふれるまち

力を強化するための取組を支援するとともに、新たな産業を創出するため、起業への取組、販路拡大、IT関連事業所の開設などを支援し、力強い地域経済の実現を目指します。

その1 まちづくりを進めるための基盤を整える

将来にわたって、活力のあるまちを維持していくため、人口減少と少子高齢化による社会構造の変化から生じるリスクに適応し、さらに、コロナ禍による意識・行動の変容を踏まえ、第2次総合計画後期基本計画及びまち未来創生戦略を策定します。

その2 多様で活発な交流を促進

“たつの”の観光資源について、積極的なシニアプロモーションを展開し、コロナ禍で落ち込んだ交流人口・関

その3 健全で効率的な自治体運営を推進

国のデジタル庁創設にあわせ、本市の業務においてもデジタル化・省力化を図り、持続可能な行政運営に努めます。暮らしを支える基盤整備として、引き続き本庁舎及び御津総合支所等複合施設整備を進めます。日々の暮らしに密着している施設である総合保健館や構教育集会所の整備を進めます。



テレビ番組「はりまサタデー9」では工夫を凝らしたシニアプロモーションを実施